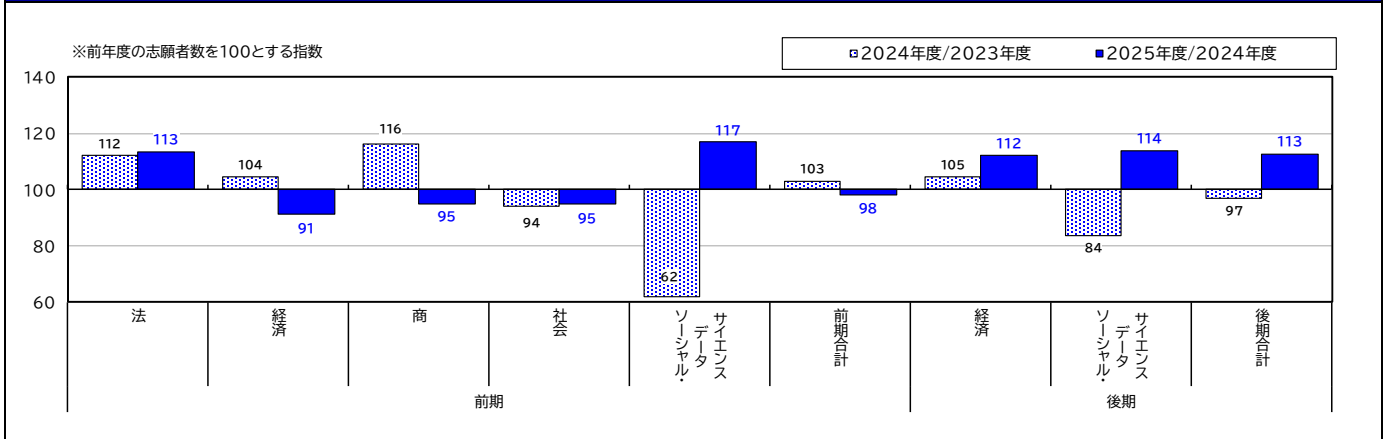


一橋大：前期は微減で5年ぶり減少、経済<後>志願倍率は高倍率 前期:-50人 後期:+214人



主な入試変更点 2次試験：外国語の聞き取り・書き取り試験廃止

COMMENT ※ ()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は 50 人(98)の微減、小幅ながら5年ぶりに減少に転じる。後期は 214 人(113)増加。志願倍率は、前期 3.3 倍→3.4 倍→3.4 倍、後期 21.0 倍→20.3 倍→22.9 倍で、大きな変動はない。

法は、62 人(113)の増加。2年連続の増加で志願者数 525 人になり、3年ぶりに志願者数 500 人超。新設3年目のソーシャル・データサイエンスは、前期 19 人(117)の大幅増加、志願倍率は、6.1 倍→3.8 倍→4.4 倍。後期は 74 人(114)の増加、志願倍率は、25.8 倍→21.5 倍→24.5 倍。前期・後期ともに、前年度の反動による増減が継続する傾向。経済<後>は、140 人(112)の増加。志願倍率 22.2 倍は、2012 年に商の後期が廃止され後期が縮小傾向になって以降、最も高い。

学部	入試日程	募集人員	志願者数	志願者指数	2025 志願倍率	2024 志願倍率	2023 志願倍率
法	前	144	525	113	3.6	3.2	2.9
経済	前	180	559	91	3.1	3.4	3.3
商	前	238	796	95	3.3	3.5	3.0
社会	前	205	659	95	3.2	3.4	3.6
ソーシャル・データサイエンス	前	30	132	117	4.4	3.8	6.1
経済	後	58	1,285	112	22.2	19.7	18.9
ソーシャル・データサイエンス	後	25	612	114	24.5	21.5	25.8